

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



呉市役所・議場にて

1月17日

阪神淡路大震災から23年がたちました

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

1995年1月17日5時46分に発生した阪神・淡路大震災から、2018年1月17日で23年となりました。思い出せばあの日は、長男が生まれてまだ1か月半、乳児を抱えて実家に寄った日でした。夜の空に満月が大きく浮かんでいました。今でも桜通りをあやめ橋から主原に向かって走る車から見た、阪急電車の鉄橋の上に浮かんだ満月が目に見えびます。あの朝、遠くから地鳴りが聞こえてきて、夜中の授乳が続きちょっとした音では目覚めない私が、その音でハッと目覚めました。西から音が迫ってきました。縦揺れの後の横揺れが襲ってきて、まるでジェットコースターに揺られているように感じました。あの一瞬で多くの命が奪われました。いつも聞きなれている名神高速道路からの音が全く聞こえなくなり、驚くほどの静寂が当たりを覆っていました。車が走らないとこんなにも静かなのかとびっくりしました。息子の4か月健診の時、地震の被害を受けて茨木市の実家に避難してきて検診を受けておられる方と隣になりました。赤ちゃんがベビーベッドから飛び出して置に落ちたのだとおっしゃっていました。小さな命を守るために必死だったと。あれから23年、赤ちゃんたちも23歳です。この23年間に、東北大震災をはじめ巨大な地震があちらこちらで起こり、多くの命が奪われました。

災害は避けることができませんが、備えることはできます。21日(日)に「茨木市全域防災訓練」が実施されました。『平成30年1月21日(日)午前9時00分に「有馬-高槻断層帯」を震源としたM8.0(市内最大震度7)の地震が発生。ライフライン途絶、家屋倒壊などの甚大な被害が発生したとの想定』で訓練が実施されました。皆さんご自身もイザというときに備えを忘れず！<本市の災害マップ <http://www2.wagamachi-guide.com/ibanavi/index.asp?dtp=3>>

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆茨木市穂積台 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460 (留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h (あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

視察報告2 「議会運営委員会視察」

広島県呉市(1/18)・廿日市市(1/19)

視察報告1 「ヤングケアラーについて」

自治体における調査から見えるケアを担う子どもたち

1月15日(月)、研修会に参加いたしました。テーマは3つ。「1. ヤングケアラーについて知ろう。」「2. 国自治体の発信する女性・男性イメージの問題点をジェンダーの視点から探る」「3. 新しい国保制度の問題と自治体での対策」

1. ヤングケアラーについて知ろう！

「ヤングケアラー」という言葉をご存知でしょうか？勉強や仕事をしながら病気や障害などもつ両親や祖父母など家族の介護を行っている若者たちを指します。南魚沼市、藤沢市の2自治体の教員に対するアンケート調査の報告とその後のそれぞれの自治体の動きについて報告をお聞きしました。近頃では「ダブルケア」という言葉が取り上げられることが増えてきました。育児と介護のダブルケアのことです。しかしながらヤングケアラーの課題はまだまだ認知度が低いです。総務省発表の平成24年就業構造基本調査では15歳から29歳の家族介護者は17万7600人。それより低年齢の小中学生の調査はありません。2自治体の調査で孤立するヤングケアラーの姿が浮かんでいます。本市で取組を進める必要を感じています。

茨木市議会では「市民に開かれた議会、行動力と活力にあふれる存在感ある議会」を目指して、議会基本条例を制定し、議会改革を進めています。議会運営委員会の視察では、議会運営における改革について研修させていただきました。

1月18日、広島県呉市議会を訪問しました。呉市議会では議会改革の中で、議会図書室の活用を進められていました。図書館司書を議会図書室に配置し様々な資料を集め、議員の活動をバックアップされています。各議員の求めるテーマにそった資料を収集提供していただいたり、市役所内職員の方々への資料提供も行っておられます。公共図書館・大学図書館などからも資料を取り寄せていただけることで、幅広いデータや資料に基づいて政策提言ができます。「第11回 マニフェスト大賞 優秀成果賞」を受賞されました。

議会図書室研修会の概要②
先進事例「マニフェスト大賞優秀成果賞受賞」
呉市議会の取り組みを学ぶ
平成29年度地方議会図書室
等職員研修会を8月24日・25
日に開催(2017年3月3日に
掲載)本報では、2017年
号から順次、概要を掲載して
いる。
今後は、書森博子・呉市議
会事務局副理事の事例報告(2)を
掲載する書森博子
講演する書森博子



毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

